新たな国際頭脳循環モード促進プログラム

Researcher New-mode Mobility Accelerator Program

申請様式（Application Form）

|  |
| --- |
| 課題名（Title of the Collaborative Research Project） |
| （日本語）例：国際共同研究で拓く次世代研究者によるデジタルサイエンス AIで未来社会を描く国際共同研究網の構築 量子で地球規模課題解決を目指す先導的国際共同研究 |
| （英語） |
| 日本側研究代表者（メンター）[[1]](#footnote-1)（Japan-based Principal Investigator） |
| 姓 | 例：科学 | 名 | 例：太郎 |
| Last Name | 例：Kagaku | First Name | 例：Taro |
| 所属機関名/部署名/役職 | （日本語） |
| Organization/Department/ Title | （英語） |
| 住所 | （日本語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 応募資格制限 | 本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限 有／無　*※該当しない方を削除* |
| 相手国側研究代表者（＿＿＿＿-based Principal Investigator） |
| 名 | 例：デイヴィッド | 姓 | 例：サイエンス |
| First Name | 例：David | Last Name | 例：Science |
| 所属機関名/部署名/役職 | （日本語） |
| Organization/Department/ Title | （英語） |
| Address | （英語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 相手側研究課題名 |  |
| 相手側FA名 |  |
| 課題ID等 | *(Award No., Project ID, Acronym等各国FAにて付与されている課題を識別できるもの（申請中の場合は、申請番号等）* |
| 相手側支援期間 | YYYY/MM/DD　～　YYYY/MM/DD　　 |
| 採択判明時期（申請中のみ） | YYYY/MM |

**要旨（日本語）***※e-Rad研究目的欄には「目的」、研究概要欄には「計画」の「渡航先での研究計画および交流計画」の内容を転記してください。*

*※渡航する研究者ひとりにつき一つずつ要旨を作成してください。渡航する研究者が複数いる場合にはこの用紙をコピーしてお使いください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 渡航する研究者名 |  |
| 目的　Goals |  |
| 計画Plan（共同研究期間中に行う相手国チームの役割を含む）(Including the role of the partner team) | 以下の内容を含めてください（※は必須項目）。１）渡航先での研究計画および交流計画　※２）渡航する研究者の経歴（学歴、職歴、実績、英語力（TOEIC/TOEFL等結果）、など）※３）全体の研究計画における渡航の位置づけ　※４）渡航する研究者の所属機関のメンターを含むチームの研究体制５）渡航先の受入れ体制６）その他（渡航する研究者のアピールポイントなど） |
| 期待される展開（今後どのようなものに役立つか）Expected Long-Term Developments  | 以下の内容を含めてください。・日本の科学技術の発展にどのように寄与していくか・将来の学位取得目的の海外留学（経費計画含む）、海外でのポスト獲得、共同研究の発展の見通し |

**日本側チームの研究者** (Researchers in Japanese Team) （日本語）

*※渡航する研究者が複数いる場合には欄を足してください。*

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **役割** | **氏名** | **機関名および部署名** | **役職** | **学位** | **専門分野** |
| 研究代表者（メンター） |  |  |  |  |  |
| 渡航する研究者 |  |  |  |  |  |

**相手国チームの研究者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **Role** | **Name** | **Organization, Department** | **Title** | **Academic Degree** | **Area of Expertise** |
| Principal Investigator |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

備考欄：公募要領別紙の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の(2)PIの利益相反マネジメント、(3)JSTの利益相反マネジメント）を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告してください。

**経費計画**（日本側にかかる経費のみをご記入ください。）

Budget Plan (Japanese Team)

　　＜総額　　　　　千円＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** | **支出の概要** |
| 直接経費 | 物品費 |  　 | *設備費・消耗品費について記載ください* |
| 旅費 |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |
| その他 |  |  |
| 小計 |  | － |
| 間接経費（直接経費の30%） |  | － |
| 合計 |  | － |

*※ 1課題当たりの予算は200万円～400万円（直接経費の30%にあたる間接経費を含む）としてください。*

*また、予算は千円単位とし、直接経費、間接経費ともに端数が出ないようにしてください。*

*例1：直接経費150万円（1,500千円）、間接経費45万円（450千円）で総額195万円（1,950千円）*

*例2：直接経費300万円（3,000千円）、間接経費90万円（900千円）で総額390万円（3,900千円）*

**研究代表者（メンター）記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |
| --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である□　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない□　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する□　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である□　個人情報保護に関する法律を遵守する　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である□　国際共同研究契約を締結する□　秘密保持契約を締結する□　物質移動合意書を締結する□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み**について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**20XX年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にrenewmap@jst.go.jpまでお問い合わせください。

公印は省略可能です。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

 　　 （研究代表機関）

 　 機関名

 　 機関長名 　　　 公印

戦略的国際科学技術共同研究推進事業 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名

1. メンターは渡航する研究者を指導する立場の研究代表者です。渡航する研究者とは別になります。 [↑](#footnote-ref-1)